

2013年10月8日

日経 BP 社「第7回 クラウドランキング」において 「ベストブランド」と「ベストサービス」に選出

NTT コミュニケーションズ（略称：NTT Com）は、日経 BP 社（本社：東京、代表取締役社長：長田公平）が2013年10月8日に発表した「第7回クラウドランキング」において、「ベストブランド（15社）」と「ベストサービス（50サービス）」に選出されました。これにより、NTT Com は、第1回クラウドランキング以降、毎回連続してベストブランド・ベストサービスに選出されたこととなります。

NTT Com は引き続き、「Global Cloud Vision」にもとづいて、お客さまの ICT 環境のクラウド化を契機とした、通信事業者ならではのグローバルトータル ICT アウトソーシングサービスを推進していきます。

<選出内容>

- ・ベストブランド
NTT Com
- ・ベストサービス クラウド基盤サービス（IaaS/PaaS）部門
NTT Com「Biz ホスティング」
- ・ベストサービス 汎用業務系 SaaS 部門
NTT Com「Salesforce over VPN」
- ・ベストサービス 汎用情報系 SaaS 部門
NTT Com「WideAngle」*1
- ・ベストサービス プライベートクラウド構築支援サービス部門
NTT Com「クラウドマイグレーションサービス」
- ・ベストサービス データセンター部門
NTT Com「Nexcenter」



(参考 1) 第 7 回クラウドランキングの概要

日経BP社のIT系総合メディアである日経コンピュータとITproは共同で「第7回クラウドランキング」を制定しました。クラウド時代をリードするとの期待を集めるベンダーを「ベストブランド」に、クラウドらしく移行もしやすいサービスを「ベストサービス」に選定し、参入相次ぐクラウドコンピューティング市場でユーザーの指針となることを目指しました。

ベストブランドは6,266人から有効回答を得たアンケート調査を基にクラウドベンダーとしての認知度と、技術力や信頼性などのイメージを総合評価して選びました。第7回クラウドランキングでは、クラウド関連で事業展開をするベンダー200社の中から15社を「ベストブランド」に選出しました。

ベストサービスはベンダー215社に依頼したアンケート調査から、クラウド関連サービスの仕様を詳しく調べた結果に基づいて選びました。評価は「クラウドらしさ」と「既存システムからの移行のしやすさ」、「情報公開の程度」などを重視して一定の基準で実施しました。

「ベストサービス」には①クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS)、②汎用業務系SaaS、③汎用情報系SaaS、④特定業種業務向けSaaS、⑤パブリッククラウド導入支援サービス、⑥プライベートクラウド構築支援サービス、⑦データセンター——の7部門で50サービスを選出しました。

クラウドランキングは 2010 年 9 月発表の第 1 回、2011 年 3 月発表の第 2 回、2011 年 9 月発表の第 3 回、2012 年 2 月発表の第 4 回、2012 年 10 月発表の第 5 回、2013 年 2 月発表の第 6 回に続き、今回が第 7 回です。

(参考 2) 第 6 回クラウドランキング選出内容 (2013 年 2 月 26 日発表)

- ・ベストブランド
NTT Com
- ・ベストサービス クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS) 部門
NTT Com 「Bizホスティング」
- ・ベストサービス 汎用情報系SaaS部門
NTT Com 「Biz マネージドセキュリティサービス」
- ・ベストサービス 汎用業務系 SaaS 部門
NTT Com 「Salesforce over VPN」
- ・ベストサービス プライベートクラウド構築支援サービス部門
NTT Com 「クラウドマイグレーションサービス」
- ・ベストサービス データセンター部門
NTT Com 「NTT コミュニケーションズ データセンター」

*1: WideAngle は、Biz マネージドセキュリティサービス (第 6 回クラウドランキングにてベストサービスに選出) の後継サービスです。